

女性活躍推進強化へのコミットメントを表明**女性役員比率の向上を目指す「30% Club Japan」に加盟
女性の活躍推進に積極的に取り組むための行動原則である「WEPs」に署名**

ヤマハ株式会社は、取締役会やマネジメントチーム等、企業の意思決定機関における健全なジェンダーバランスを実現することを目的とした世界的なキャンペーンである「30% Club^{※1}」の趣旨に賛同し、「30% Club Japan」に加盟しました。さらに、女性のエンパワーメント原則（Women's Empowerment Principles、以下 WEPs^{※2}）の趣旨に賛同し、同原則に基づき行動するためのステートメントに署名しました。

当社は、ダイバーシティ・マネジメントの一環として、女性が活躍できる職場環境づくりや制度の整備を長年にわたり推進してまいりました。一例として、仕事と生活の両立支援のための制度整備等の包括的な取り組みを進め、男女差のない平均勤続年数、育児休職後の復帰率 100%を実現しています。

2021年には、社長の諮問機関である人材開発委員会に女性活躍推進部会を新設しました。女性リーダーの継続的育成・創出により、経営層／管理職層の多様性を高めるためのさまざまな施策を提言、実行してまいります。

「30% Club Japan」への加盟、および「WEPs」への署名をきっかけに、今後もトップコミットメントのもと、一人ひとりがその可能性を最大限発揮できる環境づくりにより一層取り組んでいきます。



In support of

**WOMEN'S
EMPOWERMENT
PRINCIPLES**Established by UN Women and the
UN Global Compact Office

※1 30% Club とは、2010年に英国で創設された、取締役会を含む企業の重要意思決定機関に占める女性割合の向上を目的とした世界的なキャンペーン。現在 17 カ国で展開されている。30% Club Japan は、経営トップがメンバーとなり、2030年に TOPIX100の女性役員割合を 30%にする目標を掲げ活動している。

※2 WEPs とは、2010年3月に国連グローバル・コンパクト（UNGC）と UNIFEM（現 UN Women）が共同で作成した女性のエンパワーメント原則。女性の活躍推進に積極的に取り組むための行動原則で、企業が現在の慣行や基準、行動を調査し分析するための実践的な手引きとなっている。

女性のエンパワーメント原則（WEPs）

1. トップのリーダーシップによるジェンダー平等の促進
2. 機会の均等、インクルージョン、差別の撤廃
3. 健康、安全、暴力の撤廃
4. 教育と研修
5. 事業開発、サプライチェーン、マーケティング活動
6. 地域におけるリーダーシップと参画
7. 透明性、成果の測定、報告

* 「30% Club Japan」ウェブサイト

<https://30percentclub.org/about/chapters/japan>

* 「WEPs」ウェブサイト

<https://www.weeps.org/>

* 当社の女性活躍推進における取り組み

https://www.yamaha.com/ja/csr/human_rights_and_labor_practices/diversity/#02

■ この件に関するお問い合わせ先：

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 佐藤 Tel. 053-460-2210